



な っ と く ん の

山口県立山口博物館 学校地域連携担当

2017年 5月30日 No.176

なるほどなっとくニュース

なっとくんの「なるほどなっとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。

CM Community Museum 地域の宝 学校の宝

かわ ぎゃくりゅう！？ ちょうもんきょう「長門峡」のひみつ

しだれ桜で有名な徳佐八幡宮の横にある山口市立阿東東中学校に出前授業に行きました。その際、川が、逆流していることに気がつきました。博物館から徳佐へ向かうと、川は木戸山峠から、長門峡付近まで津和野方面に流れています。ところが、徳佐に近づくと山口市街方面へ流れを変えています。これはどうしたことでしょう！実はこれには、山と川の複雑な関係がありました。そして名勝「長門峡」が関わっていました。



しだれ桜で有名な徳佐八幡宮

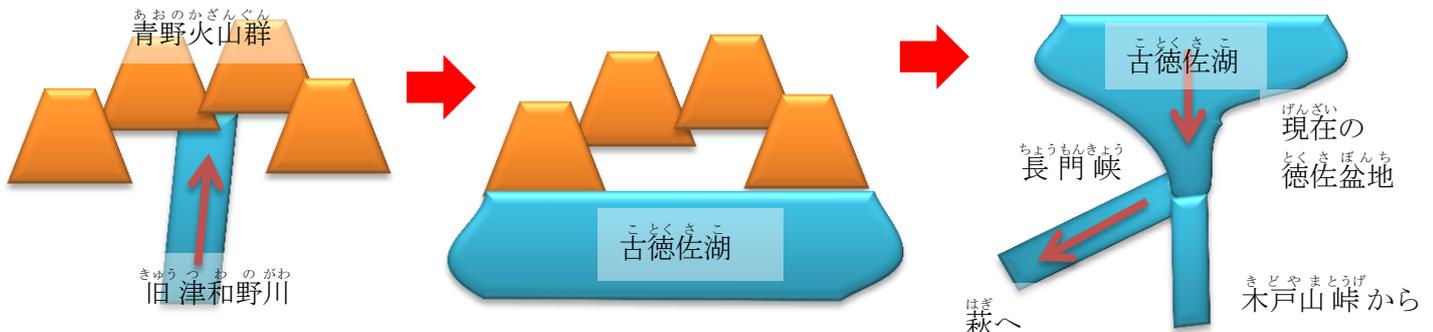


長門峡周辺の川の流れ



大昔、徳佐に流れていた旧津和野川は、津和野を通り日本海に流れていました。ところが、その川を遮るように火山が次々と噴火（青野火山群）したのです。そのため、川がせき止められ、広大な湖（古徳佐湖）が生まれました。

行き場を失った湖の水は、低い土地を求めてさまよいます。そこで、流れ込んだ先が、長門峡だったのです。木戸山方面から来た水も長門峡で合わさり萩へ流れます。このようにして渓谷が形作られました。名勝「長門峡」は、自然が作り上げた芸術ですね。



地域の土地の様子を調べてみると、おもしろい発見があるかもしれません。山口博物館の地学コーナーでは、山口県の土地の出来た様子を、実物の岩石や化石で学習することができます。ぜひ、ご来館ください。